



2024

上半期版（令和6年11月）

J A 種子屋久（ディスクロージャー誌）



種子屋久農業協同組合



I. ごあいさつ

令和6年12月
代表理事組合長 岩 次則

いつもJA種子屋久をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるよう、リレーションシップバンキング（長期的な信頼関係に基づく金融業務）の機能強化に向け、鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆さま方の当JAに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に令和6年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。

是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

II. 当JAの概要 [令和6年9月末現在]

名 称	種子屋久農業協同組合
役 職 員 数	370 人
組 合 員 数	正組合員 4,011 人 准組合員 3,743 人
出 資 金	3,024 百万円
貯 金 残 高	57,426 百万円
貸 出 金 残 高	12,556 百万円

店舗一覧

店 舗 名	住 所	電 話 番 号	A T M 設 置 台 数
本所・中種子支所	中種子町野間 5281	0997-27-1211	2 台（支所・Aコープ）
金融本店・西之表支所	西之表市西町 6974	0997-22-1211	2 台
南種子支所	南種子町中之上 2450	0997-26-1211	1 台（Aコープ）
屋久島支所	屋久島町尾之間 351	0997-47-2211	1 台
上屋久出張所	屋久島町宮之浦 2377-1	0997-42-1000	1 台

組合員組織の状況

組 織 名	構 成 員 数
農協利用者年金友の会	4,418 人
きび・甘藷振興会	1,404 人
野菜部会協議会	273 人
園芸振興会	242 人
果樹振興会（部会）	169 人
茶振興会	5 人
花き振興会（部会）	133 人
野菜部会	25 人
水稻部会	402 人
パッション部会	57 人
和牛振興会	389 人
和牛ヘルパー組合	60 人
青壮年部	31 人
女性部	152 人
青色申告会	466 人
助さん部会	21 人

当 J A の組合員組織を記載しています。

Ⅲ. 開示項目

1. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況 (単位：千円)

債権区分		債権額	保 全 額			
			担 保	保 証	引 当	合 計
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年3月末	196,600	25,325	67,000	104,275	196,600
	令和6年9月末	212,702	24,505	79,275	108,922	212,702
危 険 債 権	令和6年3月末	661,957	97,199	182,039	56,046	335,284
	令和6年9月末	614,537	95,504	191,061	61,836	348,401
要 管 理 債 権	令和6年3月末	194,996	19,060	0	9,816	28,876
	令和6年9月末	208,825	19,605	2,993	11,141	33,739
三月以上	令和6年3月末	659	0	0	33	33
延滞債権	令和6年9月末	10,422	492	2,993	556	4,041
貸出条件	令和6年3月末	194,337	19,060	0	9,783	28,843
緩和債権	令和6年9月末	198,403	19,113	0	10,585	29,698
小 計	令和6年3月末	1,053,553	141,584	249,039	170,137	560,760
	令和6年9月末	1,036,064	139,614	273,329	181,899	594,842
正 常 債 権	令和6年3月末	12,372,780				
	令和6年9月末	11,535,508				
合 計	令和6年3月末	13,426,333				
	令和6年9月末	12,571,572				

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

注3：要管理債権

4. 「三月以上延滞債権」と5. 「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

注4：三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

注5：貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

注6：正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和6年9月末	令和6年3月末
17.67%	18.56%

「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和6年9月末	令和6年3月末	令和5年9月末
貯金	57,426	56,270	55,379
預金	42,365	40,039	40,743
貸出金	12,556	13,410	11,984

4. 有価証券等時価情報

「保有がありません。」

IV. 地域貢献活動

当JAは、種子島・屋久島を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

◇農業者の所得増大・農業生産の拡大・コスト抑制対策

地域の特性を活かした新たな産地づくりの検討と農家経営の効率化に向けた生産技術の確立・普及に取り組みます。

事業分量や取引形態に応じた生産資材価格の設定を実施するとともに、資材仕入れ機能の強化を図り、農業経営にかかるコスト抑制対策に取り組みます。

◇農家経営支援の実施

組合員の声を聴く運動の展開により、他部署との連携を図り、更なる総合的な支援に取り組みます。また、新規就農者の定着支援、法人化や集落営農への支援と、強い農業経営体の育成にも取り組みます。

併せて、青色申告会の会員拡大と経営管理支援を強化するとともに、営農・畜産指導員と連携し、生産拡大と経営のコスト削減に努めます。

◇営農指導員体制・支援体制の構築

生産部会や地域の担い手の状況に適した営農指導体制の構築に取り組むとともに、新規就農者（Iターン・Uターン等）の受け皿としての体制整備と産地育成に関係機関と連携し取り組みます。

◇地域の活性化への貢献

組合員・地域住民との対話を重視した事業・活動を展開し、地方公共団体や商工会との連携を強化し、地域活性化に取り組みます。

また、自己改革の取り組み施策の着実な実践と、取り組みの「見える化」、「情報発信」、「理解醸成」により、組合員・地域住民から信頼される経営基盤づくりに取り組みます。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【 貯金積金残高 57,426 百万円 】

(2) 貯金商品

当JAの代表的な貯金商品として、「貯める」「受け取る」「支払う」「借りる」機能を備えた便利な総合口座や、毎月一定額のお積立で着実に資金づくりができる定期積金等をご提供しています。

また、「個人型確定拠出年金、iDeCo」も令和2年10月から取り扱いを開始しています。

商品の内容や、その他当JAで取り扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

貸出金残高	12,556 百万円	
うち組合員等	6,857 百万円	54.6%
うち地方公共団体	1,623 百万円	12.9%
うちその他	4,076 百万円	32.5%
貯金に占める貸出金の割合		21.8%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当JA管内の市町と協調して、借入金の負担が少しでも軽減できる制度融資も取扱っております。

資金名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	193 百万円	農業者等が資本装備の高度化及び経営の近代化を図るために必要な資金を、国及び県の助成（利子補給）により低利で融資します。
大家畜経営維持緊急支援資金 大家畜特別支援資金	250 百万円 23 百万円	畜産経営が抱える営農負債を、長期低利の資金に借換えることにより経営再建を図る。

(3) 融資商品

当JAの代表的な融資商品として、専業農家のみならず兼業農家のためにも資金対応できるアグリメイク資金や、資金使途ごとに簡単な手続きでご融資できる各種ローン等を提供しています。

本商品の内容や、その他当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

当JAは、組合員の営農と暮らしを守り、地域農業の振興に努めるとともに、地域社会の発展に貢献するため様々な活動を展開しています。

- 地域行事へ積極的に参加し、各種イベントへ多くの職員を派遣するなど、地域の活性化に貢献しています。
- JA共済では、交通安全街頭キャンペーン活動へ積極的に参加し、地域の皆様へ交通安全思想を幅広く訴えています。また、小・中学生を対象とした書道・ポスターコンクールやJA共済アンパンマンこどもくらぶを行っています。
- 食農教育活動・農業体験活動を通じて「食や農」「命の尊さ」など、次世代を見据えた運動に取り組んでいます。
- JA女性部による学校給食への地場産農産物の供給やこども食堂への参加及び食材提供、「ワイワイ畑」「まんさい畑」「にぎわい畑」などの直売所を運営し、地産地消運動を展開しています。
- 行政と連携した巡回健診の実施や人間ドックの受診支援を行うなど、地域の皆様方の健康を守る活動に取り組んでいます。
- 献血推進協議会会員として、日本赤十字社の献血へ積極的に参加しています。
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したイベントがあります。)

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

- JAの助け合い組織「助さん部会」では、庭の手入れや日常の手伝いなど、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを目的としたボランティア活動を実施し、地域への生活支援活動に取り組んでいます。
- JA利用者年金友の会では、ゲートボールやグラウンドゴルフ大会等を開催するほか、会員相互の親睦と融和を目的とした企画旅行を実施しており、利用者ネットワークの構築に取り組んでいます。

(3) 情報提供活動

地域の身近な出来事や農政関連情報、家庭菜園や各種イベントなど、暮らしに役立つ様々な情報を提供するため、JA広報誌「たねやく」を毎月1回発行しています。

また、ホームページにて当JA管内の様々な情報を幅広く発信しています。

(<https://www.ja-taneyaku.or.jp/>)

(4) 店舗体制

(令和6年9月末現在)

店舗及び事務所名	住 所	電話番号	ATM(現金自動化機器) 設置・稼働状況
西之表金融本店	西之表市西町 6974	0997-22-1212	2 台
中種子支所	中種子町野間 5281	0997-27-1212	2 台(中種子支所・Aコープ)
南種子支所	南種子町中之上 2450	0997-26-1211	1 台(Aコープ)
屋久島支所	屋久島町尾之間 351	0997-47-2211	1 台
上屋久出張所	屋久島町宮之浦 2377-1	0997-42-1000	1 台

J A綱領

— わたしたち J A のめざすもの —

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。

そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 一、地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 一、環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 一、J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 一、自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。
- 一、協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。





J A 種 子 屋 久

J A 種子屋久
令和 6 年度上半期ディスクロージャー誌

